

旧旭川市立千代ヶ岡小学校・旧旭川市立千代ヶ岡中学校及び
旧旭川市立神居古潭小中学校の利活用に係る
サウンディング型市場調査 実施結果の概要

1 調査の目的

本市では、廃校施設の有効活用を図るため、民間事業者への売却や貸付けも視野に入れた検討を進めており、民間事業者との対話を通して、土地・建物等の利活用のアイデア、利活用に当たっての課題などを把握することを目的として調査を実施したものです。

2 対象施設

- (1) 旧旭川市立千代ヶ岡小学校（旧旭川市立千代ヶ岡中学校を含む。）

閉校年月日 平成31年3月31日

- (2) 旧旭川市立神居古潭小中学校

閉校年月日 平成19年3月31日

3 調査の経過

| 日程 | 内容（カッコ内は参加者数） |
|---------------|-------------------|
| 令和3年9月13日（月） | 調査実施の公表 |
| 令和3年10月6日（水） | 現地見学会（3者） 説明会（5者） |
| 令和3年11月17日（水） | サウンディング実施 |

4 サウンディングの参加者

1者（市内1者，市外0者）

5 サウンディング結果の概要

- (1) 参加者からの提案概要

| | |
|--------|---|
| 提案対象施設 | 旧千代ヶ岡小学校 |
| 事業方式 | 賃借 |
| 提案内容 | ・校舎及び体育館，グラウンド，プールを全て利活用した宿泊施設を運営する。 ・農産品等の販売，市民スポーツ団体への貸出し等により，地域の活性化を図る。 |

(2) 参加者からの主な意見

- ・調査の対象施設のうち、旧千代ヶ岡中学校及び旧神居古潭小中学校については、老朽化が進んでおり、設備の復旧費や改修費の負担が大きくなると予想されるため、利活用は難しいです。旧千代ヶ岡小学校は施設が新しく、インフラ整備のための設備投資があまりかからないと予想されるため、利活用できると考えます。
- ・1つの事業だけでは継続しての運営や施設全てを利活用することは難しく、複数の事業者（コンソーシアム）で共同し、複数の事業を行うことが望ましいと考えます。
- ・調査要領で市が示す価格は、購入又は賃借いずれの場合も事業者として負担可能な金額からかい離しています。事業内容に配慮していただき、低額での購入又は賃借を希望します。
- ・多額の初期改修費用を負担することが難しいため、冬季も使用できるよう体育館暖房の復旧等は市が実施した上での貸付けを希望します。

6 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

説明会及び見学会の参加者数が一定程度あったことから、民間事業者が廃校施設に対し関心を持っていることが把握できました。

一方、調査（対話）の参加者が少なかったことから、利活用を検討するに当たっては都市計画法上の用途制限などの課題があることも確認できました。

また、調査（対話）において、事業実施に当たって必要な改修費のほか、施設の老朽化等に伴う改修費や市が算出する売却額及び貸付料などの負担が大きいことも利活用に当たっての課題であることが把握できました。

今後については、今回の調査結果を踏まえ、廃校施設の利活用に係る手法の見直しについて検討してまいります。